

A 令和5年度以降、JET制度から、民間業者からの派遣に順次切り替えている。民間業者は、年間を通してALTを派遣できるため、安定した配置が可能になる。民間業者から派遣されるALTは日本語を習得している者も多い。各校では、JET制度のALTと同じように子どもたちと接している。

【教育費】教科書の改訂は約4年に1度

Q 教科書等購入事業の消耗品費が前年度比で3千864万2千円減だが、その理由は。

A 令和6年度は、約4年に1度の教科書改訂であり、新しい教科書に併せた指導書やデジタル教科書等を購入した。
令和7年度は、令和6年度と同じ教科書のため、教師用教科書等購入費、児童用教科書等購入費のいずれも減額となっている。

【教育費】「かるた」で生涯学習

Q 安中かるた制作実行委員会の概要は。

A 合併20周年記念事業の一環として、新たに「安中かるた(仮称)」を制作するものである。子どもから高齢者までが、地域及び世代間での交流、安中市の文化や伝統芸能、産業などを学ぶ生涯学習の教材として活用できるよう検討している。作成作業は、8月以降に印刷製本を行い、令和8年2月末の完成を予定している。



写真は現存する「安中かるた」

【国保特別】国民皆保険としての役割は

Q 高額療養費の予算が計上されているが国会において制度の見直しが議論されている。経過や報道をうけて担当課としてどう見ているか。

A 必要かつ適切な医療は保険診療により確保するという国民皆保険の理念のもと、小さなリスクは定率負担、大きなリスクは高額療養費で対応するという基本的な考えに沿って議論の行方、見解に注視している。

【病院事業】公立碓氷病院の名称変更は

Q 病院名称変更事業(病院案内看板 外)公立碓氷病院の名称変更についての話し合いの進捗状況と今後の予定はどうか。

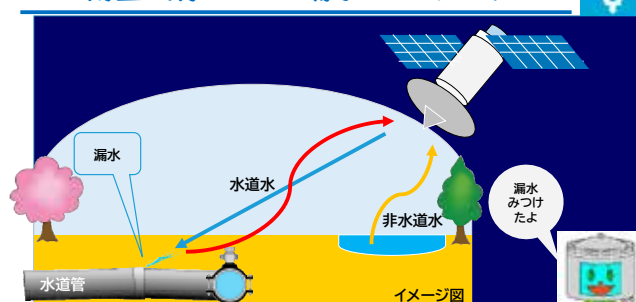
A 合併20周年に併せ検討を重ねている。昭和11年に、久しく、美しく、愛される病院として「久美愛病院」の名称で開設され、平成15年に公立碓氷病院となった。経営強化検討委員会で安中市の市民病院として相応しい名称へ変更するか否かも含め検討する。

【水道事業】人工衛星による漏水解析

Q 人工衛星の画像データによる漏水解析業務導入(予算額900万円)における費用対効果をどの程度見込むか。

A 先行導入している愛知県豊田市の事例では、市内全域の漏水の調査期間がこれまでは60ヶ月(5年)間かかっていたところ、人工衛星を活用した漏水解析後は7ヶ月で漏水調査が完了したと聞いている。

人工衛星画像とAIで漏水みつめます



市内全域に衛星から電磁波を照射して、水道水と非水道水の反射反応の違いをAI等で補正・解析し、漏水の可能性のある区域を特定する